

1 日時

令和4年8月31日(水) 午後6時00分～8時30分

2 会場

府中市役所北庁舎3階第5会議室

3 出席委員

金子部会長、三浦委員、吉川委員、金本委員、高野委員、江島委員、山田委員、青山委員、栗原委員、吉武委員

4 議題

第3次府中市環境基本計画(素案)について

(1) 第4章 基本方針2(生物多様性地域戦略)について

(2) 第5章 重点プロジェクト3(基本方針2重点プロジェクト)について

(3) その他 計画案について

(第1・2・3章、第4章基本方針1及び3～5、第5章重点プロジェクト1・2、第6章、資料編)

5 議事内容

第3次府中市環境基本計画(素案)について

ア 内容

基本方針2の内容について議論を行ったのち、重点プロジェクト3(基本方針2重点プロジェクト)について議論を行った。さらにその後、他の基本方針や計画全体について審議を行った。

イ 主なご意見と事務局対応

項番	区分	ご意見内容	対応方針
1	全体事項	基本施策と個別施策の区別が、つきにくいデザインなので、変更してほしい。	区別がつくようにデザインを変更しております。
2	全体事項	(施策体系について)「地球温暖化対策地域推進計画」など、環境省から言われている計画を作っていることを示したいのは分かるが、見るほうにとってはあまり必要はない。また、基本方針1の中にもカッコで記載されている。あえて書くなら温対との位置づけなど書けばよいのでは。強調されすぎである。	記載を修正しております。

3	全体事項	「施策の展開」の「本章の構成」部分の、右側の文字は大きくなるか。	記載を修正しております。
4	全体事項	用語の解説。P68のOECM。フルスペルが出てこない。もともとのスペルが書いていない。P116。ESD。CSRも、フルスペルで解説があったほうがいい。	今後、巻末の用語集への記載し、整理いたします。
5	基本方針2	(外来生物について)一般市民が無頓着なのもあるので、PRが必要。市民が興味をもって駆除するようPRすることが大事。	市民へのPRに関する取組を実行します。
6	基本方針2	全体を通して保全などの傾向が強い。保全するということは、増やすということか。例えば、多摩川の浄化、用水の浄化も含めて、そこに生息している生物を増やすのか、現状を保全するだけなのか。	保全については、維持をして将来にわたり残すという考え方と、すでに失われているものを回復していくという視点も含まれます。また、量と共に質を高めるという考え方もあり、両方含まれていると考えております。
7	基本方針2	構成について、それぞれ1ページにまとまっており大変見やすい。コラムや写真も大変わかりやすくなったと感じる。	
8	基本方針2	市以外の主体の取組についての記載、「～します」について注釈を入れると回答があるがどこに入っているのか。	「施策の展開」の「本章の構成」のページで、「なお、市民・市民団体の取組、事業者の取組については、市が各主体に期待する主な取組として掲載しています。」と記載しております。
9	基本方針2	用水は、1,600年の文化と歴史がある。ただ用水ではなく、文化と歴史を含む良い表現があれば考えてほしい。	p.52「農地と用水」の説明に歴史的な経緯等を追記いたします。
10	基本方針2	農地の変遷の凡例の字が見えにくい。また、事業者の関連写真が不鮮明である。	修正します。
11	基本方針2	タイトル修正した基本施策の3.人工空間の保全という言い方に違和感がある。用水も人工空間といえなくはない。	「多様な空間」に修正します。

12	基本方針 2	希少な生物が失われているというのをチェックするというのは良いが、特定外来種・市によくない生物が入っている点について、市民の取組で排除するための指標があっても良いと思うがどうか	数字的な目標を設定することが望ましいとは考えておりますが、外来種については生育・生息の全体像を把握するのが容易ではなく、また推定される生育・生息数に対し、現状の取組が示す数値は僅少であると考えられるため、現時点での指標化は難しいと考えております。
13	基本方針 2	ウマノスズクサについては各市区町村でも同様の議論がされているのではないかと。日本全国の流れに沿って検討いただければいいので部会の中で判断しなくてもいいのではないかと。	
14	基本方針 2	基本施策 2 について樹林地の保全の中で草地の保全についても触れてほしい。	「樹林地や草地など緑環境の保全と利用」に修正します。
15	基本方針 2	多摩川は9月以降取水できないため、「湧水を利用した」通年通水にすべきである。	「湧水の恵みも活用した通年通水」に修正します。
16	基本方針 2	成果指標に入れるのは難しくとも個別施策 4「府中市の生態系や市民の暮らしを脅かす外来種対策」にももう少し加えるというのが考えられる。写真を入れて「こういう植物はガーデニングに使わないように、植木として販売するのはなるべくやめて」等の紹介でもよいのでは	コラム「危険な外来生物」は移設し、代わりにガーデニングや植栽に適さない外来植物に関するコラムを設置します。
17	重点プロジェクト	イメージを変更するという話であったが変わっていないのはなぜか。	当初に作成した案から大幅な変更を行うことを想定していましたが、検討の結果、部分的な加筆修正を加えたものとさせていただきます。
18	重点プロジェクト	武蔵台緑地を考える会のイメージが湧かないのだが、市がおぜん立てをして作って、それぞれの主体が参加と書かれているが。なんとなく市がおぜん立てをするように見えるが。浅間山を考える会と同様か。	浅間山を考える会を手本としていますが、関わる主体も異なるので全て同じには考えていません。事務局としては市が務めることを考えておりますが、様々な主体に参加いただき、同じ方向を向いて協働して武蔵台緑地の保全と利用に取り組むための組織と考えており、その趣旨は浅間山を考える会とも共通するところと考えています。

19	重点プロジェクト	関係機関等とはどういう団体を想定しているか。	武蔵台緑地を起点にしたエコロジカルネットワークということで、国分寺崖線というつながりで取り組まれている主体などを想定しております。
20	重点プロジェクト	基本方針の3点とは何か	p.60の基本施策3点のことですが、表現を「3つの基本施策を」と修正します。
21	重点プロジェクト	目標の部分について、緑地について今後公園として整備していくということか。	緑地も含め武蔵台公園という公園になっているが自然公園として管理するといった視点がこれまで欠けていたため、その点にも着目した取組を進めていくということになります。
22	重点プロジェクト	期待される効果が他の重点プロジェクトよりもボリュームが少ない。もっと内容があるのではないか。	修正します。

以上